

期末試験について

- ・試験時間は90分、教科書、ノート、プリント持ち込み可。
- ・出題範囲は教科書および授業の内容。教科書については特に授業であつかったトピックを重点的に勉強してほしいが、授業中の説明では飛ばした部分も出題範囲とするので注意。
- ・重要な概念、考え方などについて説明を求めるような問題にする。
- ・ある程度は選択の余地を与える。
- ・持ち込み可だから予習しなくても大丈夫、と思っていたら痛い思いをすることになるので注意。

出題例

1 以下の問いの中から三つ選んで簡潔に答えよ。

- (1)創造科学論争でいう「洪水地質学」とは何か。
- (2)ヒュームの帰納主義批判の要点を説明せよ。
- (3)利用可能性バイアスとはどういうものか説明せよ。
- (4)パラダイムとは何かを説明せよ。
- (5)ホメオパシーとはどういう考え方か。

2 以下の問いの中から二つ選んで論述せよ。

- (1)科学的实在論論争とは何についての論争か、また、この論争で实在論側と反实在論側の主な対立点は何か、まとめよ。
- (2)アリストテレス的宇宙観から近代の宇宙観への「パラダイムシフト」とはどのようなものだったか。説明せよ。
- (3)ルヴェリエによる海王星の発見の経緯を説明し、この事例がなぜ科学哲学において重視されているか説明せよ。
- (4)クーンは線引き問題についてどういう立場をとっていたか、占星術を例に挙げて説明せよ。